

ロシア・ソ連の映画を観よう！

ある人間についての憂鬱な哲学的喜劇

「秋のマラソン」(1979)

優れた翻訳者だが、妻にも愛人にも、同僚にも好い顔をし続けて、袋小路に陥る男の話。ゲオルギー・ダネーリヤ監督、脚本：アレクサンドル・ヴォロジン。86分。

Грустная философская комедия о человеке

-«Осенний марафон»



「秋のマラソン」(1979)上映会 3月12日(日)14:00~17:00

東京大学教養学部講師、ゴルボフスカヤ先生によるレクチャーと、上映後の交流会を含みます。当時の世相について、作品の背景をなす人間関係、口述される翻訳のテキストについて、などなど。

映画の中の翻訳について参考になるサイト：<http://yermolovich.ru/index/0-59>

ウィキペディアで«Осенний марафон»のページがありますので、こちらも見てください。

場所：ロシア語通訳協会(中央区新川1-11-8小高ビル2F)

会費：一般3000円、通信会員2500円、正会員2000円（飲み物代、軽食代を含みますが、お持ち込み、差し入れも歓迎です！）